

勸修中学校ブロックの小中一貫教育

小中一貫教育構想図

小中一貫学校教育目標：「互いを認め合い、すすんで学び続ける児童生徒の育成」

自ら学ぶ力

自ら律する力

＜学力向上＞

家庭学習計画表
研究協力校としての実践
ブロック活動

中学校
・授業の質的向上に向けた研究
・学力向上チーム会の強化
・やりきらせる指導の徹底

小学校
・普通授業の充実、授業力の向上
・基礎・基本の習得と活用
・言語活動の充実
・問題解決的な学習の充実
・チャレンジ学習の充実
・家庭学習・読書の習慣化
・自学自習の取組

9年間のカリキュラム構築

＜学習規律・生活規律＞

あいさつ運動
1UPの取組
ブロック活動

中学校
・道徳授業実践、道徳評価研究
・日常のきめ細かな指導
・生徒会活動の充実

小学校
・児童会（たて割り活動）の充実
・命を大切にする教育
・道徳授業の充実
・情報モラル教育の実践
・きまりの遵守
・あいさつ運動
・月間生活目標の設定と振り返り

小中交流活動

＜学習支援＞

放課後学習会・まなび教室
継続型個別の指導計画
ブロック活動

中学校
・支援についての情報共有
・学習会への参加啓発
・教室のUD化への意識向上

小学校
・支援の必要な児童の情報共有
・支援体制の情報共有
・放課後まなび教室の参加啓発
・放課後居場所の取組

家庭学習課題連携

＜健康・安全＞

各種啓発教室実施
健康アンケート
ブロック活動

中学校
・保健だよりによる指導
・健診後の受診啓発

小学校
・基本的生活習慣の確立
・保健教育・保健指導の充実
・食育の推進
・危険回避能力の向上
・防災教育・防災管理の充実
・疾病等に対する受診啓発
・学校保健委員会

健康に関する情報交換

小中一貫教育推進委員会を軸とした実践

勸修小学校教育指針：

「**勸学修身**」

を目指した教育実践

勸修中学校教育指針：

「共有」・「協働」・「共育」

を基盤とした教育実践

小野小学校教育指針：

「**心と体の育成**」

を目指した教育実践

学校運営の柱：「カリキュラムマネジメントの視点」・「教職員の質的向上」・「働き方改革の意識」

○地域からの支援

- ・学校運営協議会
- ・三校学校運営連絡協議会
- ・地生連
- ・各種団体
- ・NPO
- ・放課後学習
- ・ボランティア活動

○家庭からの支援と連携

- ・日常からの連携（連絡や相談、家庭訪問など）
- ・家庭学習計画表の取組への理解と協力
- ・学校からの情報発信（だより、HP、講演会など）
- ・PTA活動

軸となる取組・活動

義務教育卒業時につけたい力								
将来展望を持ち，自己実現に向けて努力していく力（学力向上）								
学年または学年区分ごとにめざす姿 自己の考え方を伝えられる子				自己の学習状況から弱点を克服していこうとする子			自らの課題を見つけ，解決していこうとする子	
小1（1st）	小2（1st）	小3（1st）	小4（1st）	小5（2nd）	小6（2nd）	中1（2nd）	中2（3rd）	中3（3rd）
取組・活動								
＜小野小＞				モノづくり		ファイナンスパーク		チャレンジ体験
＜勸修小＞				スチューデントシティ		＜勸修中＞		進路学活・大学訪問・高校出前授業
・話型の活用 ・家庭学習の習慣づけ ・本に親しむ活動				・話合い活動の充実 ・家庭学習の習慣化 ・積極的な読書活動		・互いの立場や意図を明確にした話合い活動 ・学習計画の実行		・自己実現に向けての基盤の確立 ・自己の学力把握，学習計画の実行
放課後学び教室						放課後学習会		
＜中学校ブロックとしての取組＞								
家庭学習計画表								

義務教育卒業時につけたい力								
自他の個性を大切にし、協力し合える力（コミュニケーション・人権）								
学年または学年区分ごとにめざす姿 集団を意識し、活動していける子 他者と関わりながら、仲良く、協力し合える子				自他の個性を大切にし、協力し合える子 相手の立場に立って考え、行動できる子			社会構造を理解し、貢献していこうとする子	
小1（1st）	小2（1st）	小3（1st）	小4（1st）	小5（2nd）	小6（2nd）	中1（2nd）	中2（3rd）	中3（3rd）
取組・活動								
＜小野小＞		みさきの家		山の家宿泊学習		修学旅行		修学旅行
＜勸修小＞		・仲間と共に活動できる ・仲間とうまく関わる		・相手の立場に立った行動 ・個性をいかす大切さの理解		＜勸修中＞ ・相手を思いやりながら話せる ・いじめを許さない強い意志と行動		
たて割り活動（児童会）・運動会・学習発表会				多文化共生学習		総合学習（国際理解教育）		
人権にかかわる学習								
＜中学校ブロックとしての取組＞								
あいさつ運動								

義務教育卒業時につけたい力								
規範意識を基に、自ら律する力（自己教育力）								
学年または学年区分ごとにめざす姿 さまざまなルールがある事を学び、協力し合える子 基本的生活習慣の大切さがわかる子				社会規範を理解し、遵守していこうとする子			規範意識を基に自らを律することのできる子	
小1（1st）	小2（1st）	小3（1st）	小4（1st）	小5（2nd）	小6（2nd）	中1（2nd）	中2（3rd）	中3（3rd）
<div>取組・活動</div> <div>＜小野小＞</div> <div>・きまりを知り、守ることの大切さを理解する</div> <div>・時間を守った生活の大切さを理解する</div> <div>→</div> <div>・ルールを意識しながら行動できる</div> <div>・時間の自己管理</div> <div>→</div> <div>・よりよい判断でルールを守れる行動</div> <div>・社会のルールを知る</div> <div>→</div> <div>＜勸修中＞</div> <div>情報モラル学習</div> <div>・適切な判断で行動（規範意識の向上）</div> <div>・道徳的判断力、実践力の醸成</div>								
道徳授業						道徳授業		
交通安全教室・非行防止教室・薬物乱用防止教室・ケータイ教室						非行防止教室・薬物乱用防止教室		
＜中学校ブロックとしての取組＞								
1UPの取組								
（3校共通「学校のきまり」）								

学びの約束・ルール

項 目	小1（1st）	小2（1st）	小3（1st）	小4（1st）	小5（2nd）	小6（2nd）	中1（2nd）	中2（3rd）	中3（3rd）
約束を大切に する	○約束を守って遊びましょう。 ○交通安全に気をつけましょう。				○お金を大切にしましょう。 ○時間通りに登校しましょう。			○身だしなみを整えましょう。	
学習を大切に する	○時間を守って行動しましょう。 ○忘れ物をしないようにしましょう。				○時間を意識して行動しましょう。 ○学習に必要なものを持てきましょう。			○有意義な時間の使い方をしましょう。	
体を大切にす る・人を大切 にする	○元気よくあいさつしましょう。 ○「ありがとう」、「ごめんなさい」を言(い)えるようにしましょう。 ○早寝・早起きをしましょう。				○優しい言葉づかいをしましょう。 ○外で体を動かしましょう。 ○朝ごはんをしっかり食べましょう。			○人の良いところを見つけられるようにしましょう。	

小中一貫教育推進体制

勸修中学校ブロック小中一貫教育体制組織図

研究推進体制

○勸修中ブロック小中一貫教育推進委員会

委員長： 勸修中学校校長

副委員長： 勸修小学校校長・小野小学校校長

総務： 小中連携主任 各校 1 名

研究主任 各校 1 名

委員： 勸修中学校教頭・勸修小学校教頭・小野小学校教頭

副教頭 ※任命者のある学校

教務主任 各校 1 名

各部会チーフ 学力向上部会 各校 1 名

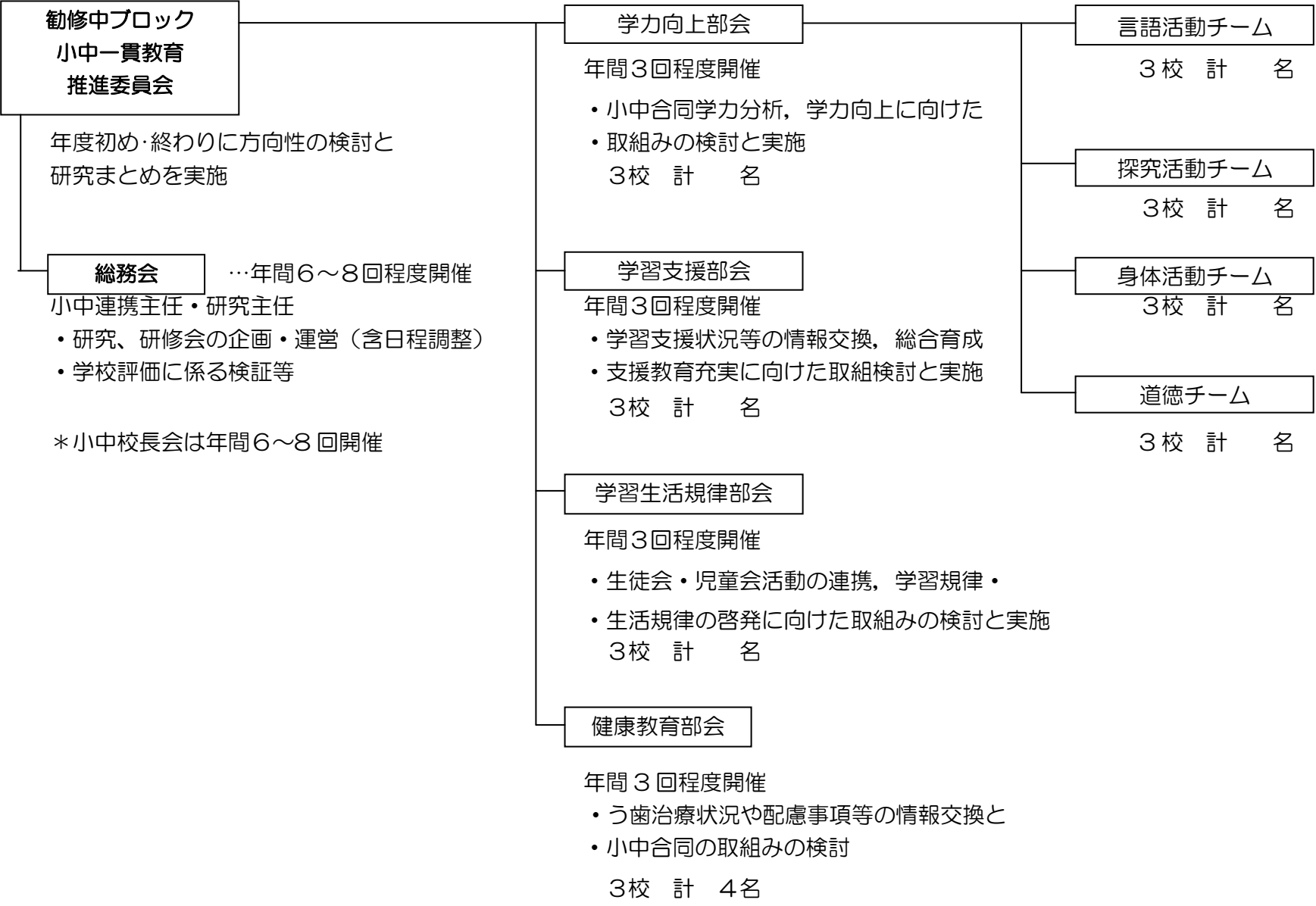
学習支援部会 各校 1 名

学習生活規律部会 各校 1 名

健康教育部会 各校 1 名

★各部会には各校より5～6名程度が参加し，構成。

★各チームは各校の教員により構成。



家庭・地域との連携・協力に向けた取組

- 「学校評価アンケート」の共通項目について
各小中における「学校評価アンケート」の共通項目を設定し，3校での比較検討が容易にできるようにしている。また，独自の質問項目についても確認する。
- 「三校学校運営連絡協議会」
協議会では，三校学校教育目標の承認，三校共通の課題を報告し，それらの課題解決のための方針や共通の取組等の提案と協力依頼を行っている。
- 「放課後学習会」の実施
地域やNPO，青少年関連組織等の協力を得て，『勸修中学校区子ども学びサポートプロジェクト』により週1回，放課後の時間帯に学習会を実施していただいている。地域ボランティアや学生ボランティアの方には，学校の他の学習会や学びの取組についても協力・活動していただき，連携を進めている。
- 「学校だより」や「学校ホームページ」の活用
交流活動の紹介などについて，各校の学校だよりやホームページ等で紹介をしている。
- 「家庭学習計画表」の作成
家庭における学習時間が少ない現状から，家庭での学習習慣の定着と家庭学習時間の増加，さらには自主学習に取り組む生徒の増加を図るため，「家庭学習計画表」の作成，について三校で取り組んでいる。家庭との連携も図るため，保護者確認に協力してもらうよう，お願いしている。